

いわみざわ男女共同参画マガジン

# ア・ライク

ア・ライク (A'like) ～共に生きる～  
＜同様の・等しく＞という意味を持ちます。

2014年 VOL. 12



## コンテンツ

- 特集 あなたと家族の命を守るために！
- あ・らいくな人&企業
- 市民会議の活動
- TOPICS

# あなたと家族の命を守るために！

自分の命は自分で守る

携帯電話は  
つながらない！



☆災害をイメージして  
いつ起こるかわからない 災害に備えましょう！

## 岩見沢市防災対策室との交流会

「男女共同参画の視点からの防災復興の取組指針」が平成 25 年 5 月 31 日に作成され、防災対策に女性の視点が盛り込まれることが明確に示されました。岩見沢市でも、防災対策に女性の目線の大切さを感じ、8月12日に交流会を開催しました。

防災対策室長より、岩見沢市における防災対策の概要説明をいただき、岩見沢市で取り組んでいる防災対策について知識を深めるとともに、女性の立場からの意見交換を行いました。

今後の取り組みとして、地域防災や減災の大切さを再認識し、市民会議の活動指針を得ることができました。



## 一番大切なことは

### 避難3原則

- ◎想定にとられるな！  
想像をはるかに超えた規模で生じることがある。
- ◎最善を尽くせ！  
大事なことは自分が最善を尽くせ。
- ◎率先避難者たれ！  
躊躇せず、迷わず自分の命を守り抜け。



あなたも、家族も、仲間も、守ることができる。

## 災害から命を守る(水害編)

### 都市型水害

- ⇒川が近くになくとも水害は起こる！
- 雨水が地中にしみ込みにくくなっている
- 側溝や下水の排水能力が超え、水が道路に溢れ出す
- マンホールの蓋が水圧で外れる



### 備え

- 大雨の時は外出を控える
- 長い棒を用意する  
…避難時に足元が見えないので、棒で探りながら歩く
- ハザードマップ、避難所を事前に確認しておく



## 部屋の総点検(地震編)

### 食器棚

- ⇒ガラスや食器が凶器にならないように
- 金具などで固定
- 扉には…ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 観音扉…留め金をつける



### タンス

- ⇒倒れる向きを考える
- 天井と家具…ボール式器具で固定
- 床と家具…ストッパーで固定
- 家具…分かれている物は連結

### 冷蔵庫・洗濯機

- 動かないように…ストッパーで固定

### テレビ・パソコン

- 動かないように…耐震マットを敷く

### 履物

- 寝室などに底の厚い靴を備える  
(逃げる時に足をケガしないように！)

## 別々の場所で災害にあったら！

「それぞれが自分の命を自分で守り、  
必死に逃げ、後で必ず会おう！」

家族で話し合い、集合場所を決めておく!!



## 災害を少なくするために

「災害は他人事」と思っていないですか？

災害はいつどこにやってくるかわかりません。大地震や豪雨等の自然現象は、人間の力では食い止めることはできませんが、災害による被害は、私たちの日頃の努力によって減らすことが可能です。

『減災』

行政による「公助」はいうまでもありませんが、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人どうしが助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力になります。

身の回りの人を助けるには、まず自分自身が無事であればなりません。「自助」があつての「共助」です。

災害が起きてからでは間に合いません。平時から「自分でできること」「家族でできること」「近所と力を合わせてできること」等について考え、災害に備えておくことが大切です。

## 女性消防団取材しました！

岩見沢消防団女性分団の副分団長と部長に、女性消防団の活動について聞きました。

### ●分団員になったきっかけ

中川：消防署の知り合いに声をかけられ入団しました。  
松本：消防団による応急手当のデモンストレーションを見たのがきっかけです。

### ●女性分団員の活動

防火査察・出初式・消防演習等への参加・消防フェスティバル等のイベント参加・応急手当普及員の資格取得・出前講座での署員の補助作業・消防団員募集活動など多岐に渡ります。防火査察では、女性分団は栗沢地区の緊急通報装置が設置された独居高齢者宅を回っています。

活動があまり浸透しておらず、特に女性の消防団員がいるということを市民に知っていただくために、PR活動を活発にし、もっと団員を増やしたいです。やりがいのある活動ですので、ぜひ入団をして、今までにない新しい感性で色々なアイデアを出していただきたいです。

### ■消防団員を募集しています。

地域で一番身近な防災組織、それが消防団です。地域の防災リーダーとして活動しませんか！

【入団要件】岩見沢市に居住、または勤務する 18 歳以上 57 歳未満の健康な男女。

【連絡先】電話 0126-22-4302 岩見沢地区消防事務組合 消防本部 警防課 消防団係



左：中川 和美 副分団長  
右：松本 由江 部長  
\*二人とも仕事をしながら活動しています。





# あ。いろいろな個性があるから いわみざわがおもしろい らくな人 & 企業



## いわみざわ公園バラ園に情熱を注ぐ いわた あんな 石渡 杏奈さん

- 空知リゾートシティ(株)いわみざわ公園指定管理者)バラ園担当係長
- 旭川市出身 ●趣味：映画鑑賞
- 昭和 57 年生

今の仕事を始めたきっかけは、入社した建設関係の会社で、造園に関わったことです。その後退職し、ガーデンプランナーの工藤 敏博さんに師事する機会を得、いわみざわ公園バラ園の整備に携わるようになりました。仕事は楽しく、デスクワークをしていた時より日光に当たり体を動かしているのが、健康になったと思います。常に視野を広く持ち、冷静な判断をするように心がけています。

現在、バラ園では、ハーブから抽出した液で作った忌避剤や、ハーブを寄せ植えして虫よけを行っています。また、肥料も街路樹の剪定枝や落ち葉を再利用した堆肥を使い、オーガニック栽培\*育成を行っており、環境に優しい管理を目指しています

この仕事は、女性なのに…という目で見られることもあります。自分次第で性別に関係なく活躍できると思います。男女共同参画の視点はとても良いことで、共感できます。

岩見沢市にこのように大きな公園があることは、素晴らしいことです。観光資源としてまだまだ発展途上だと思いますので、市民の方や観光客の方にたくさん訪れていただけるように、私も頑張ります。まずは、色彩館の魅力を発信して行きたいです。北海道にはなじみの薄い、ツバキやサザンカなどの色々な花木を植栽しているので、見に来ていただくと嬉しいです。

今後、体験型の教室や、ミニコンサートなどの様々なイベントも開催する予定ですので、これからのバラ園に是非ご注目★ください！

※オーガニック栽培：化学肥料や農薬を控え、有機肥料などを使って農作物や土の能力を生かす栽培法。

来場者数は改修前の 25% 増！ 累計 12 万 6 千人を迎えました。  
「いわみざわ公園バラ園」平成 25 年全国バラサミットも開催！



色彩館

## 岩見沢市のまちづくりを考えよう！

岩見沢が大好きなお二人と、女性が多く活躍している北燃商事(株)を取材しました。  
取材から見てきたことは、『できる人が、できる時に、できることをする』という男女共同参画の視点と同じです。  
皆さんも、ぜひ男女関係なく『できる時に、できることをする』活動に、一歩を踏み出してみませんか？  
岩見沢市をこれからもっと輝くステキなまちにするために！

## 駅から岩見沢市の情報を発信 たけうち きょうへい 竹内 恭平さん

- NPO 法人はまなすアート&ミュージック・プロジェクト 事務局次長
- 一般社団法人いわみざわ駅まるプロジェクト 理事
- 岩見沢市出身 ●趣味：映像 ●昭和 54 年生



私は NPO 法人に勤めています。「まなみーる」と「キタオン」の指定管理業務を行っており、勤続 11 年目です。仕事と並行して、岩見沢駅で岩見沢観光物産拠点センターiWAFO (イワホ) を立ち上げ、その横に駅まるスタジオブースを設け、岩見沢市の情報を発信する「駅まる TV」というインターネット放送を行っています。

駅まる TV を作成するきっかけは、2011 年に「映像を使ったライブ等をやりたい、駅のストーリー性があるものをやりたい」との発想で、『ALL Iwamizawa』というオリジナルバンドを立ち上げ、「Railway」という鉄道を題材にした歌とプロモーションビデオを作成しました。恒常的に岩見沢の観光発信を駅からしようとイワホが始まり、私に何ができるか考え、映像を使った情報発信をしようと思ったのが駅まる TV です。

心がけていることは、“おもてなしの心”です。「キタオン」で「JOIN ALIVE」や「情熱大陸」のような大きな事業ができるのは、地元の人と上手くコミュニケーションをとって、主催者に対するおもてなしやボランティアスタッフの手厚い協力を提供できるからだと思っています。駅まるの活動も、互いが互いを尊重し、できる時にできる人ができることをやる。そのようなことを大切にしています。男女共同参画についてもそうです。私たちの世代は男だから、女だからではなく、「やれる人がやる」と考える人が多いと思います。家庭でもそうです。

今後の目標は「岩見沢ブランド」を作ることです。

質の高いものを作り外から認められ、「岩見沢でもできる」ということを、市民に実感してもらいたいと考えます。岩見沢にはまちのことを考えて活動している人が沢山いるので、「何もないうち」と言わずに、もっと誇りを持ってもらいたいです。イワホがそのような活動をしている組織を上手くまとめ、市内全体の情報の拠点となれるよう、今後も精進いたします。



駅まるスタジオ  
緑陵高校生に出演していただきました

【岩見沢観光物産拠点センターiWAFO (イワホ)】  
住所：岩見沢市有明町南 岩見沢複合駅舎(有明交流プラザ) 1 階 MZ 駅ナカ店内

## 岩見沢の男女共同参画 先駆け企業 北燃商事株式会社



- 設立：昭和 36 年 5 月 9 日 (53 年目)
- 所在地：岩見沢市 8 条東 1 丁目 3 番地
- 社員数：232 名 (男 175 名、女 57 名)
- 事業：エネルギー事業 (灯油、LPG)、家電 製品卸事業、住宅関連事業等

### ●わが社は男女共同参画の先駆け

弊社は早くから男女共同参画ということの先駆けだったのではないでしょうか。私たちの入社した頃はまだまだ社会では女性は裏方という世の中でしたが、弊社の場合は性別を意識することなく、やれる人がやり、頑張る人、能力のある人が評価されました。

女性ということ意識することは良くないと思います。性別に関係なく一人の人間として考えたら差別も生まれません。お互いできないことを補い合う信頼関係が重要です。その素地が弊社では出来上がっています。何よりも信頼関係が大事で、上から押しつけても男女共同は浸透しません。上の立場の者が行動で示すことが重要です。



代表取締役社長  
黒木 憲昭さん  
・入社 32 年目  
・岩見沢市出身



専務取締役  
穴戸 仁美さん  
・入社 33 年目  
・小樽市出身

### ●「知恵より努力」がモットー

弊社の入り口に置かれているオブジェの「商魂 知恵より努力」という言葉は、現会長の藤本が考えた社訓です。机上の空論を振りかざすのではなく、行動し汗することを厭わず努力して、存在価値を高めることが大切で、なせば成るということ。努力すれば報われる、実力主義です。

一般的に女性はここまでできればいいということが、往々にして多いですが、弊社はそういうことはありません。できる人にはできる限りやってもらいたいです。居心地の良い職場環境を提供するので、仕事に対しては責任とプライドを持って、性別に関係なく実力を発揮してもらいたいです。

### ●女性が働くということ

結婚退職は年々減っています。実は本社で言うと、結婚している女性自体が少ないのです。本社勤務の正職員のうち、結婚している女性は 2 名のみです。居心地がいいのでしょうか。営業所では、育児休暇を取得してから職場復帰をする女性職員は結構いますね。

育児休暇の申請があれば、全て受理しています。ただ、まだ男性社員から育児休暇申請が提出されたことはないのです、その辺りの周知が課題です。

職種、配置転換等についてはヒアリングを行い、できるだけ本人の将来イメージに沿うようにしています。女性の現業職はまだいませんが、事務と倉庫管理の兼業スタッフはいます。

### ●岩見沢市への貢献

これからは公に、市にもぜひ貢献していきたいです。岩見沢市も少子高齢化の中、人口流出に頭を悩ませています。原因は雪が大きいと思います。年間 15 億円の除雪費を市民が満足できる対策に充てていただきたいと思います。私達企業も、言うだけではなくボランティア等自分たちも行動しなければなりません。燃料の配送で、雪には私達も大変苦労しているのです。

札幌のベッタタウンとして活性化できれば、人口流出も抑えられると期待します。『札幌市』というブランドに負け、岩見沢より不便な札幌郊外に住む方も多いたいますが、バラ園や百餅祭りなどのまちの魅力を発信して、どんどん人を呼び込みたいです。



常務取締役  
中野 悦子さん  
・入社 31 年目  
・三笠市出身

# 13男女共同参画市民フォーラム in いわみざわ



テーマ：創ろう 新たなかたちに 風はあなたから

日時：平成 25 年 10 月 8 日（火）

会場：岩見沢平安閣

## ～オープニングコンサート～

オープニングコンサートは、北海道教育大学岩見沢校音楽コース大学院生の3名、フルートの北濱 侑樹さん、ピアノの立岡 洵さん、そして声楽ソプラノの菅 真実子さんによるアンサンブル演奏を行いました。

アヴェ・マリア、ラルゴ、歌の翼、赤とんぼの耳馴染みのある4曲を演奏いただきました。のびやかな歌声と優しい音色の奏でるハーモニーに、来場者の方々はうっとりとして聴き入り、大変好評を博しました。



## ◆講演会

講師 奥山 和弘 さん 元静岡県立吉原高等学校校長

演題 「男だてら」に「女泣き」～もっと豊かに生きられる～

### ●性別を問わず、真の意味での「適材適所」が果たされている社会

日本の昔話には男らしさや女らしさという「枠組み」が歴然と残っています。しかし、その枠組みに当てはまらないケースも現実社会にはあり、男らしさや女らしさの枠組みは現実社会に照らし合わせてみると、ジェンダー社会であったと言えます。

奥山先生は昔話を題材に男女共同参画に目覚めたお婆さん、最初は戸惑いながら、徐々にお婆さんの生き方を受け入れ、自らも成長していくお爺さんの物語を誕生させました。

歴史的に当たり前とされていることが、現実社会で立場を変えてみると新たな気づきが生まれてきます。社会で求められるのは「適材適所」。同時に、できるときに、できる人が柔軟に行うということが大切であり、そういう価値観に向かって日々、できることに取り組む努力をしながら、男女がお互いの不完全さを受け止め、改善していくことが大事であるとの、大変分かり易いお話でした。



## 第6期女性のためのステップアップ講座

平成 25 年 10 月 16 日～11 月 13 日  
全 5 講座（毎週水曜日開講）

女性が自分らしくいきいきと活動することを目的に、「女性のためのステップアップ講座」を本年度も開講いたしました。全5回の講座を、26名の方が熱心に受講されました。この研修を機会に、これからの生き方においてステップアップしていただくと嬉しく思います。

### 【第6期女性のためのステップアップ講座 講師】

- 第1回：松野 哲 さん（岩見沢市長） 「元気な市役所を目指して」
- 第2回：稗田 武四郎 さん（獣医師） 「誇りに思える人生を求めて」
- 第3回：村上 智彦 さん（医師） 「地域医療の中での女性の役割」
- 第4回：天野 澄子 さん（ガラス作家） 「吹きガラスの魅力」
- 第5回：中村 ゆか さん（農家/ピオファームなかむら） 「農の仕事を通じて」



### 受講生の感想

自分と違う環境で頑張っている方々の話は、とても勉強になるというご意見が多く、地域活動の中で女性として関わることではないのか？など、この講座が女性だからできる活動について考えるきっかけになったとのことお声いただきました。

アンケートにお答えくださった受講生全員に、この講座が自身のステップアップにつながったと回答していただき、企画の励みとなりました。





## ■リーダー研修勉強会

日時：平成 25 年 7 月 5 日（金）14 時～

場所：岩見沢市生涯学習センターいわなび研修室 6

平成 25 年度より、いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議の事務局が、企画室から新設の「市民連携室」へ所属移動となりました。新設された市民連携室とはどのような仕事を行う部署で、男女共同参画及び市民会議が担うべき役割は何かを学ぶために、勉強会を行いました。

岩見沢市総務部の瀬尾 裕明 防災・市民連携担当次長をお招きし、2 時間以上にわたってご講義いただきました。

市民会議の役割は、男女が対等な立場であらゆる活動に自分の意思で参加できるように、行政と協働で男女共同参画を推進すること、そして岩見沢市をより住みよいまちとすることです。これからもそのために精一杯活動を頑張ろうと、決意を新たにしました。



## ■男女共同参画週間街頭啓発

日時：平成 25 年 6 月 26 日（水）14 時～

場所：大和タウンプラザ

毎年、6 月 23 日～29 日までの 1 週間は「男女共同参画週間」と定められ、様々な男女共同参画推進事業が、全国で展開されています。市民会議でも空知総合振興局、岩見沢市、男女共同参画いわみざわと共同で、街頭啓発を実施しました。

当日は、公募で決定した平成 25 年度のキャッチフレーズ「紅一点じゃ、たりない」（兵庫県 安本 実織さんの作品）の啓発ポスターを目印として、チラシ・ポケットティッシュ・ごみ袋などを配布し、男女共同参画への理解を呼びかけました。老若男女、多くの市民の方が足を止めてくださいました。

男女共同参画週間に、ぜひ今後とも関心を持っていただけると大変嬉しく思います。



## ■クリーングリーン作戦

日時：平成 25 年 5 月 18 日（土）13 時 30 分～

場所：はぎその緑地（集合）

恒例の行事であるクリーングリーン作戦に、市民会議のリーダーが啓発活動の一環として参加しました。

クリーングリーン作戦は、利根別川がいつまでもきれいな市民の憩いの場であり続けるように、環境浄化の清掃と散策を目的として毎年5月中旬に開催されています。

次世代を担う児童・生徒・学生も積極的に参加しており、満開の桜の下で率先してゴミ拾いを行う姿に未来への希望を持つことができ、胸を打たれました。

ガーデンテラスでは花と苗木のマーケットや、学生による吹奏楽演奏なども開催され、集まったたくさんの市民と岩見沢市の美しい自然を守る活動に参加し、有意義な時間を過ごすことができました。



# ■岩見沢市町会連合会との交流会

日時：平成 25 年 8 月 30 日（木）13 時 30 分～  
場所：岩見沢市生涯学習センターいわなび研修室 1



女性の意見を取り入れたまちづくりのために



岩見沢市町会連合会は、住民自治を柱とする住みよい地域づくりのための課題解決機関として、地域の先頭に立って活動をされている、町会・自治会で構成された組織です。

岩見沢市をより良いまちにするためには、互いに協力しあうことが必要不可欠となります。岩見沢市の今後を考えるため、交流会を行いました。

これからのまちづくりに市民会議が、ひいては女性がどのように参画していくべきなのか、和やかな雰囲気の中、意見交換を行うことができました。

町会連合会の方々からの要望として、今後も定期的な会合を行い、互いに連携しながら岩見沢市をより良くするために活動することを確認しました。



## ＝TOPICS＝

## 日本女性会議 2014

○平成 26 年度、「日本女性会議」が札幌市で開催されます！

- ◆ 日程 10 月 17 日（金）・18 日（土）・・・開会式、全体会、分科会、交流会、閉会式  
19 日（日）・・・エクスカージョン
- ◆ 会場 「札幌コンベンションセンター」 札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

## ● 編集後記 ●

今年度開催されたステップアップ講座の受講生から、市民会議に新たなメンバーが加わりました。今回の情報誌編集にも積極的に携わっており、活動を共に行えることが大変喜ばしく、心強さを感じています。

市民会議にとって平成 25 年度は、事務局の所属が新設の「市民連携室」へ移され新たな節目の年となりました。今まで行ってきた事業はもちろん、所属変更によって町会連合会や防災対策室との関わりもより密となったことから、女性の視点を取り入れた地域社会への参画に一層貢献していきたいと考えております。

また、今回取材にご協力いただきました皆様には、心よりお礼を申し上げますとともに、今後のご活躍を祈念いたします。

## 市民会議メンバー募集中

いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議では、男女共同参画をテーマに、岩見沢市と協働で誌面のような様々な取り組みを行っています。

現在一緒に活動していただけるメンバーを募集しています。活動は不定期で、メンバーそれぞれのライフスタイルに合わせて活動をしており、年齢や性別などは問いません。

女性も男性も、ぜひお気軽に下記事務局までお問い合わせください！

発行 岩見沢市総務部市民連携室  
〒068-8686

岩見沢市鳩が丘 1 丁目 1 番 1 号  
☎0126-23-4111（内線 422）

E-mail : danjo@i-hamanasu.jp

企画・編集 岩見沢市男女共同参画情報誌編集委員会  
(いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議)

ア・ライク  
VOL. 12  
2014 年 3 月